

1. 目標

包括目標(Goal)

消化器疾患患者に対する必要な臨床能力、技能を修得する。

個別目標 (Objectives)

1. 患者、家族と良好なコミュニケーションが取れ、上級医の指導および同席下に検査、治療に対する同意を取得することができる。
2. 消化器疾患における基本的な身体診察ができる。
3. 消化器疾患患者の主訴、バイタル、身体所見、検査所見等を SOAP (Subjective, Objective, Assessment, Plan) に基づくカルテ記載ができる。
4. 患者の入院目的から今後の方針まで端的かつ理論的にプレゼンテーションできる。
5. 患者における問題点を迅速に抽出し、解決策を考え、上級医の指導の下にマネジメントできる。
6. 患者に行うべき検査・治療を上級医の指導の下に実施または介助できる。

2. 方略

1. 毎日のグループ回診において、担当患者の全身状態、病態を評価し、経過および今後の方針についてプレゼンテーションする。
2. 患者の問診、診察、手技、カルテ記載に関して、注意点、反省点を上級医が指導する。
3. 消化管内視鏡検査トレーニング (不定期)
4. 腹部超音波検査トレーニング (不定期)
5. 担当患者の検査、手技時には前日までに予習を行い、その検査・手技の必要性を理解した上で当日は必ず介助を行う。
6. 検査、手技における理解度、介助が問題なければ、上級医の指導の下に手技を実際に施行する。
7. 実際に検査、手技を行った後は、復習し理解を深め、症例を積み重ねるごとに上達する努力を行い、疑問点は上級医に質問する。

消化器内科 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間	8:15	8:15	8:15	8:15	8:15
場所	C棟7階	C棟7階	C棟7階	C棟7階	C棟7階
午前	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査 (AUS,EGD,EUS,CE) ・消化管造影検査 (食道・胃造影検査、経口小腸造影検査、注腸造影検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟カンファレンス ・教授回診 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査 (AUS,EGD,EUS,EUS-FNA,CE) ・消化器内視鏡治療 (ESD,ERCP 関連) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査 (AUS,EGD,EUS,CE) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査 (AUS,EGD,EUS,EUS-FNA,CE) ・肝臓関連検査・治療 (TACE,ラジオ波灼術)
午後	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査 (ESD,TCS,EVL/EIS) ・肝臓関連検査・治療 (肝生検,ラジオ波灼術) ・病棟申し送り (新患紹介) 	<ul style="list-style-type: none"> ・症例検討会 ・研究発表 ・学会予行 ・病棟業務 ・消化器検査・治療 (DBE,DBERC,TCS,CE) ・肝臓関連検査・治療 (肝生検,ラジオ波灼術) ・病棟申し送り (新患紹介) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査・治療 (ESD,EUS,EUS-FNA,ERCP 関連) ・病棟申し送り (新患紹介) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査・治療 (EUS,TCS,ESD,TCS,EVL/EIS) ・肝臓関連検査・治療 (肝生検,ラジオ波灼術) ・病棟申し送り (新患紹介) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟業務 ・消化器検査・治療 (TCS,ERCP 関連) ・肝臓関連検査・治療 (TACE),ラジオ波灼術 ・病棟申し送り (新患紹介)
	グループ回診	グループ回診	グループ回診	グループ回診	グループ回診

病棟：C棟7階

医局：研究棟4階

3. 評価

1. EPOC 2 で評価 (形成的評価)

4. 指導医 (指導医養成講習会を受講した医師)

岩屋博道、小田耕平、小牧祐雅、徳永公紀、藤野悠介、矢野弘樹